

進路だより

約束を守る学年！

1年後、約束の地に向かう！

特別な配慮を必要とする生徒の出願について

北海道教育委員会から、入学者選抜における学力検査や入学後の学校生活等について、生徒や保護者が特別な配慮を希望する場合の対応や流れについて案内がありました。希望されるご家庭がありましたら、11月27日(金)までに担任の先生に申し出るようお願いいたします。

令和8年度(2026年度) 臨
道立高等学校を受検する生徒・保護者の皆さんへ
～特別な配慮を必要とする生徒の出願について～

北海道教育委員会

入学者選抜における学力検査や入学後の学校生活等について、生徒や保護者が特別な配慮を希望する場合の対応や流れなどは、次のようになっています。

⑤ 出願前に行うこと(流れ)

- ① 生徒・保護者から中学校へ相談
・在籍している中学校の先生に学力検査や面接、入学後の学校生活において必要とする特別な配慮について相談します。
- ② 中学校から高等学校へ相談
・中学校は、生徒・保護者から相談のあった特別な配慮の内容や中学校で配慮している事項をまとめ、生徒が出願しようとしている高等学校に相談し、関係文書を送付します。
- ③ シミュレーション等の実施
・特別な配慮の内容や実施方法が適切であり、実施に当たって支障等が生じないよう、高等学校と中学校が詳細を確認します。
・また、生徒・保護者、中学校及び高等学校の関係者等が一堂に会し、要望の内容について確認したり、シミュレーションを実施したりします。
- ④ 高等学校と道教委(学力向上推進課)との協議
・高等学校と学力向上推進課が特別な配慮について協議し、内容や実施方法等を確定します。
- ⑤ 高等学校から中学校へ、中学校から保護者へ回答
・高等学校から中学校へ、中学校から保護者へ特別な配慮の内容について伝えます。

※ 出願の際、出願情報電子申請システムの「入学者選抜における特別な配慮の希望の有無」で「有」を選択してください。



⑥ 学力検査等においてこれまで実施した特別な配慮の例

受検者の状況等	特別な配慮の内容
聴覚に障がいのある場合	・監督者の指示や英語の聞き取りテストが聞き取りやすいような座席の配置 ・補聴器の使用 など
視覚に障がいのある場合	・拡大鏡の使用 ・問題用紙の拡大 など
肢体不自由の場合	・車いすの使用 など
糖尿病の場合	・学校での補食 ・保健室でのインスリンの注射 など
入院している場合	・入院先の病院での受検 など

日本語指導が必要な場合	・問題用紙等へのルビ振り など
その他	・通常の検査室で受検することが困難な受検者に対する別室での受検 ・面接における配慮(聞き方を工夫し、短い言葉で回答できるようにする等) ・筆談による対応 ・当該生徒及び保護者の要望により特別な配慮が必要と考えられるもの など

⑦ 特別な配慮に関するQ&A

- Q1 特別な配慮を要望すると可否に影響を与えますか。
A1 入学者の選抜は、実施要項で示された資料(個人調査書、学力検査の結果、面接の結果等)を総合的に評価して行いますので、特別な配慮が可否に影響を与えることはありません。
- Q2 特別な配慮を必要とする場合、どのような場合に特別な配慮が必要になりますか。
A2 出願しようとする高等学校が、中学校へ相談すればよいですが、出願しようとする高等学校が、中学校へ相談していただく必要があり、可能な限り出願の受検前に協議を結ぶことが必要となります。特別な配慮を必要とする場合は、中学校へ相談し、関係文書を送付します。
- Q3 特別な配慮を必要とする場合、どのような場合に特別な配慮が必要になりますか。
A3 通常の検査室で受検することが困難な場合、速やかに中学校に相談し、関係文書を送付します。また、面接における配慮(聞き方を工夫し、短い言葉で回答できるようにする等)が必要な場合は、中学校に相談し、関係文書を送付します。
- Q4 特別な配慮を必要とする場合、どのような場合に特別な配慮が必要になりますか。
A4 特別な配慮を必要とする場合は、中学校へ相談し、関係文書を送付します。また、面接における配慮(聞き方を工夫し、短い言葉で回答できるようにする等)が必要な場合は、中学校に相談し、関係文書を送付します。

⑧ 相談窓口

- 次のいずれかに相談してください。
- ・出願先の高等学校
 - ・北海道教育庁学校教育局学力向上推進課(学力向上政策係)
電話(011)204-5771 (9時～17時)
 - ・各教育支援センター(支援学校教育指導室)
<https://www.dokyoi.pref.hokkaido.lg.jp/kyoiku/kyosei/kyoikukyoku/index.html>
 - ・北海道立特別支援教育センター
<https://www.tokucen.hokkaido-c.ed.jp>

⑨ 参考

- 札幌市立高等学校については、次のところへお問合せください。
札幌市教育委員会学校教育課教育課担当課
〒060-0002 北海道札幌市中央区北2条西2丁目STV北2条ビル3階
電話(011)211-3891
<https://www.city.sapporo.jp/kyoiku/top/school/senbatu/index.html>
- 札幌市以外の市町村立高等学校については、各市町村教育委員会へお問合せください。
- なお、札幌市、知内町、別荘町、奥尻町、音威子府村、三笠市、大空町、ニセコ町、自衛町、浜中町及び札幌市内以外の市町村立高等学校の入学者選抜については、原則として「道立高等学校入学者選抜実施要項」に準じて実施されます。

『交通遺児育英会』と『生活福祉資金貸付事業(教育支援金)』について

『交通遺児育英会』については、HP (<https://www.kotsuiji.com>) へ、『生活福祉資金貸付事業(教育支援金)』については、HP (http://www.dosyakyu.or.jp/seihuku_shikin/index.html) へ直接問い合わせしてください。

市立高校の Web 出願シミュレーションについて

中学校3年生及び保護者の皆様へ

旭丘・藻岩・清田・新川・平岸・啓北商業・大通の7校が対象です

令和8年度札幌市立高等学校入学者選抜 WEB出願シミュレーション実施の御案内

札幌市立高等学校では、インターネットを活用したWeb出願を導入しています。このたび、受験生や保護者の皆様に安心して手続きをしていただけるよう、Web出願のシミュレーションを実施いたします。
札幌市立高等学校の受験を予定されている生徒及び保護者の皆様は、ぜひこの機会にWeb出願をお試しください。
※このシミュレーションは「札幌市立高校7校」のWeb出願のシミュレーションです。「北海道立高校」のシミュレーションではないのでご注意ください。

実施期間

令和7年11月13日(木)から
11月27日(木)まで

シミュレーションの流れ

ステップ
1

「出願情報事前受付システム」へのアクセス

札幌市立高校各校のホームページから「受付システム」にアクセスしてください。「受付システム」は各校ごとに異なりますので、出願予定の高校の受付システムをお選びください。なお、札幌市公式ホームページ(右のQRコード)にも各校の「受付システム」のリンクを掲載しています。



ステップ
2

出願情報の入力・申請

入力用のマニュアルを作成していますので、マニュアルを参照しながら、「受付システム」の入力フォームに従って出願者等の情報を入力・申請してください。
※シミュレーション時のみ、ユーザー名・パスワードの入力が必要です。両方とも「itzk」を入力してください(詳細はマニュアルP5を参照)。



ステップ
3

入学願書のダウンロード

申請完了後、数日内に入学願書のダウンロードURLが記載された「お知らせメール」が届きますので、メール本文に記載されているURLから入学願書のPDFをダウンロードしてください。



…シミュレーションは以上で終了です…

重要!

シミュレーションは入学願書をダウンロードするところまでで終了ですが、実際の出願手続きでは、ダウンロードした入学願書を印刷して署名し、「写真」と「納付書・領収書」(オンライン決済なしの場合のみ)を貼り付けた上で、必要書類と一緒に所属中学校を経由して出願先の高校に提出することで、手続きが完了します。

<お問い合わせ先>

札幌市教育委員会学校教育部教育課程担当課 電話 011-211-3891

<https://www.city.sapporo.jp/kyoiku/top/school/senbatu/index.html>



○実施方法

御家庭のPC、スマートフォン等により、出願予定の高等学校ホームページまたは札幌市公式ホームページから「出願情報事前受付システム」へアクセスし、Web 出願マニュアル【中学3年生用】を確認の上、実施してください。

なお、Web 出願マニュアル【中学3年生用】については、各高等学校及び札幌市公式ホームページに掲載されます。

○留意事項

(1) 本シミュレーションは、実際の出願とは一切関係ありません。

(2) 入力いただいた情報は、本シミュレーション以外の目的には使用せず、適切なセキュリティ対策を講じた上で管理します。

(3) 出願内容について、出願する学校名・学科名等は必ずしも現時点で希望するものを選択する必要はありません。

(4) 出願者・保護者情報について、氏名・生年月日・住所等は必ずしも実際の個人情報を入力する必要はありません。

※いよいよ進路決定の時です。よく考えて進路実現のために今できることを頑張りましょう!!